

教育データの利活用に関する有識者会議(第25回)

学校用教材の現状と教育データ利活用における課題について

2024年9月20日(金)

一般社団法人日本図書教材協会 理事・事務局長
一般社団法人全国図書教材協議会 専務理事・事務局長
渡部 竜士

本日の発表内容

学校用教材の概要

学校用教材の活用事例

学校用教材の選択、供給、販売

教育データ利活用において学校用教材として大切なこと

デジタル教科書・教材・ソフトウェアの活用の在り方（論点整理）③

教具 × 学習支援ソフト

対話ツール
共有・共同編集 等

電子黒板・プロジェクター 等

児童生徒に応じた適切に多様な「学びの手段」を組み合わせせていく

学習指導要
領に準拠した
主たる教材

左記に加えて
アクセシビリティ機能や
教材等へのアクセス機能
を有するもの

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた教科書・教材・ソフトウェアの在り方について～ 中間報告(論点整理)～より抜粋

テスト、ドリル、ワーク、プリント、資料集等（紙の教材×デジタル教材）



～デジタル教材の展開～

GIGA
以前

**教師用デジタル中心
教育データ利活用にも貢献**

図書教材の効果的活用(先生の負担軽減等)のため

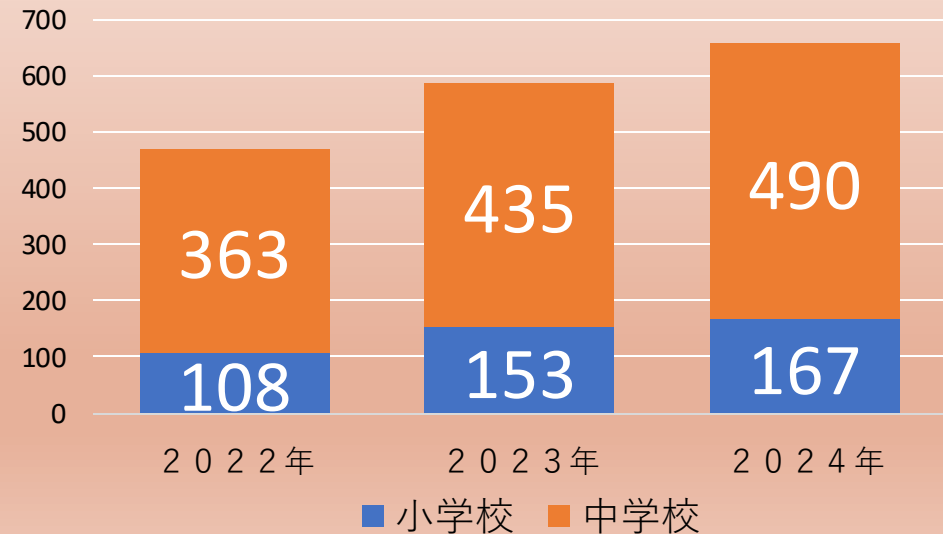
教師用デジタル(成績処理システム、デジタル素材、音声、動画ツール)を中心に供給

⇒観点別評価ができる成績処理システムを活用してデータ化し、評価に役立ててきた

GIGA
以降

**学習者用端末を活用した
デジタル教材多数開発
図書教材と組み合わせて提案**

日図協加盟出版社のデジタル教材の総点数
(タブレットで子どもたちが学習できる教材、日図協調べ)



※図書教材の採用に合わせて活用できるものが中心。教科書準拠・学年別でカウントすると3～4倍以上の点数に。

～デジタル教材の展開～

GIGA
以降

ほぼすべての図書教材にデジタル教材が付属（現在は無償で付属しているものが多数）

図書教材から二次元コードを読み取って展開できるデジタル教材・コンテンツが中心

⇒学校現場での導入・使用のしやすさを考慮（経済的にも）

⇒全国のほぼすべての小・中学校ですぐに使用できる環境に

⇒紙とデジタル双方の特長を活かした、基礎的・基本的な学力の定着と、個別最適な学びや協働的な学びの実現



自分で学び、進んで取り組む!

デジタルで学びが広がる

自分に合った学び方で
漢字の知識を深める

✓ 漢字に関する
色々な情報が
満載!

新しい漢字ページ

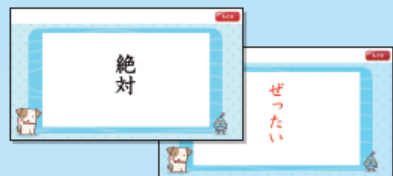
知りたい情報を選択
しながら学習できる!



自動
判定

読むページ

フラッシュカードでたくさんの
読み方を学習できる!



ばんけい
きみの手に、みらいの夢を。

デジタル + 紙

特長をいかして
漢字の力UP!

紙で定着

デジタルで学んだことを
しっかり練習できる

✓ 厳選した情報量!

新しい漢字ページ

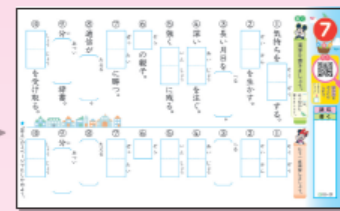
書き込み式で使いやすい!



自分で
調べて
書きこむ!

書くページ

紙に書いて漢字を
確実に定着!



© Disney

文溪堂 漢字ドリル
「漢字UP」より

夏休み教材の子どもたちの学習履歴がクラウドで管理されるので、先生が随時確認できる

デジタルだと夏休み明け前に宿題をチェックできます！

2021年度 4年1組 教科：算数 ドットル：図画地算用 シート：小数のかけ算

最終の成績 最終の成績 最終の答え合わせ

児童名	課題	進捗	得点	残り回数	残り時間	正答率	正答数	不正数	不正率	不正回数	不正率
児童A	1.1.1.1.1.1	進捗済み	得点	1	2/6	30秒	0	0	0%	0	0%
児童B	1.1.1.1.1.2	進捗済み	得点	1	2/6	30秒	0	0	0%	0	0%
児童C	1.1.1.1.1.3	進捗済み	得点	1	2/6	30秒	0	0	0%	0	0%
児童D	1.1.1.1.1.4	進捗済み	得点	1	2/6	30秒	0	0	0%	0	0%
児童E	1.1.1.1.1.5	進捗済み	得点	1	2/6	30秒	0	0	0%	0	0%

夏休み明け前に宿題をチェック!

児童一人ひとりの進捗状況が確認できます。
夏休み明けに集中する宿題チェックを緩和できます。

教育同人社
「デジタル版チャレンジ漢字・計算」より

子どもたちの解答結果データが先生の管理画面で一覧化できるので、
子どもたちの個別フォローに生かせる



特徴 / 3

先生が指導や評価に生かせる

児童の「つまずき」が一覧ですぐにわかる

児童の解答結果は先生の管理画面に一覧化して表示されます。クラス全体の正答率がわかるので、授業の改善やつまづいている児童への個別フォローに生かすことができます。

学習指導要領の2観点別に評価ができる

児童の取り組み結果は「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の2観点で、小単位ごとに評価がされるので細かな成績評価にも生かすことができます。

また、解きなおしの回数や結果を見る事で、児童の成長を見取れます。

光文書院
デジタル形成プリント
「CBTタワー」より

デジタル上でかんたんに子どもたちの学力をチェックできる「デジタル学力テスト」
採点結果データを活用してフォロー問題や分析結果が提示される

STEP 1

デジタルでかんたん! **学力チェック**



たったの
20分

年2回

4月 前学年の確認

12月 4月～11月のまとめ



テストの進捗状況がひと目でわかる!

STEP 2

児童のこたえを **自動採点+分析**

採点不要

STEP 3

児童にピッタリの **フォロー問題+分析結果**

先生は結果を一覧で確認



児童の苦手を
ばっちり把握

クラス	番号	名前	正答数	観点別			内容・単元別										1回目			2回目			3/4
				知・技	応・判・表	わり算	たし算・ひき算	かけ算	大きな数	円と線	長さ	時刻と時間	7/12	8/12	9/12	10/12	11/12						
3	1	池本陽陽	18/25問 B	13/17問 B	5/8問 B	2/3問	5/6問	2/3問	2/2問	3/4問	2/4問	2/3問	×	○									
3	2	星仁乃	23/25問 A	16/17問 A	7/8問 A	3/3問	6/6問	2/3問	2/2問	3/4問	4/4問	3/3問	○	○									
3	3	岩崎雄二	22/25問 A	17/17問 A	5/8問 B	2/3問	5/6問	3/3問	2/2問	3/4問	4/4問	3/3問	○	○									
3	4	岡崎尊衣	15/25問 C	10/17問 C	5/8問 B	2/3問	2/6問	3/3問	1/2問	1/4問	3/4問	3/3問	×	○									
3	5	尾形龍馬																					
3	6	笠原...	21/25問 A	15/17問 A	5/8問 B	3/3問	4/6問	2/3問	2/2問	4/4問	3/4問	3/3問	○	○									
3			25問 A	16/17問 A	7/8問 A	3/3問	6/6問	2/3問	2/2問	4/4問	3/4問	3/3問	○	○									
3			25問 A	17/17問 A	6/8問 B	3/3問	6/6問	2/3問	2/2問	3/4問	3/4問	3/3問	○	○									

観点別の正答数

内容別の正答数

新学社
単元別タブレットドリル(図書教材付録
デジタル教材)
「デジタマ」より

※当社は、JIS規格(JIS Q15001)に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを確立し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)より「プライバシーマーク」を認定取得しています。

紙のワークと同じ単元の類題がフォーム形式で出題される
採点結果データは自動的に集計されて、先生は随時学習状況を確認することができる

10分単元フォーム

地理：28回
歴史：26回
公民：12回

#宿題 #観点別評価
#Google Forms
#Microsoft Forms

予習 授業 宿題

10分

- タブレットで小テストを実施できます。
- 「紙の配布」「回収」「丸付け」「返却」が必要なくなります。
- Google Classroomで出題すると集計が便利です。

オススメの使い方

1 フォームのリンクを
生徒に送る



早く終わった人は、今からClassroomで
送るフォームの問題を解いてね。

2 すきま時間や宿題で回答し、
自動採点ですぐにふり返れる

基本的な問題が多いからちょうど
いいわ。解説もくわしいな～。



3 スプレッドシートで
結果を集計する



みんなちゃんと実施してるね。正答率が
低い問題は次の授業で解説しよう。

名前を入力してください。*

例：田中一郎

回答を入力

1 次の各問に答えなさい。

(1) 世界の六大陸のうち、資料1に示されていない大陸名を答えなさい。 10 ポイント

資料1

Microsoftフォームもご用意。
図を使う実践問題を多く収録。

全ての回で、「完全学習」の
該当ページが表示されます。

1 年 2 組 正進中学校		ストリーム	授業	メンバー
姓で並べ替え	総合成績	2021/11/05 地球の姿 Google フォーム (100 点満点)	2021/09/22 日本の姿 Google フォーム (100 点満点)	2021/09/ 生活と国 Google (50 点満点)
クラス平均	86.5%	58.33	67.78	41.25
佐藤太郎	81.43%	50	未提出	35
鈴木二郎	79.01%	50	55.56	50
田中真子	100%	100	未提出	50
山田芳子	85.56%	75	80	30

正進社
ワーク等の図書教材に付属する小テスト(デジタル教材)
「10分単元フォーム」より

評価教材(図書教材)を子どもたちがWEB上で自己採点し、
採点結果データを先生が評価と指導に生かす



- 生徒用タブレットやパソコンで自己採点
- そのままデータ集計
- 集計したデータは、校務支援システムなどでもご利用いただけます

生徒がWeb上で自己採点

1. 自己採点用のWebページで、1問ずつ答え合わせをします。
2. 画面上の「○」「×」ボタンをタップして正解・不正解を申告します。
3. 確認画面で、観点別および合計の得点を確認します。
4. 「送信」ボタンで、採点結果がサーバに送られます。



大問番号	知識・技能	思考・判断・表現	得点
1	60	10	70
2	10	10	20
合計	70	20	90

先生は集まった採点データを活用！

クラスごとのデータ

- クラス全体の平均点や問題ごとの正答率を確認することができます。
- 校務支援システムなどへデータを移すことができます。

生徒個人ごとのデータ

- 個人ごとの得点(合計・観点別)や問題ごとの正誤を確認することができます。
- 印刷して個票としてご利用いただくこともできます。

浜島書店
評価教材採点結果集計システム(図書教材付録デジタルツール)
観点別おまかせ集計表「デジマル集計」より

評価教材(図書教材)を採点後にデジタル化し、採点結果データを自動で
観点別集計表や個人成績表などに反映させて、指導や学習の確認に生かす

時短! 成績表を自動で作成!

1 問題を解いて、
間違えた箇所をチェック!

(1) 二期作 ☒
(2) 定期考 ☐
(3) 古今和歌集 ☒



2 学校のスキャナーで読み取るだけ!
得点を自動で集計・分析! ※JPEGで保存できるスキャナーが必要です。



こんな資料が出来ます!

観点別集計表

学習の達成		食生活				生活習慣				食生活					
		1				2				3					
		1回				2回				3回					
		1回				2回				3回					
要素		中にあるる生命 / 植物の特性と				植物の特性と分類(2)				動物の特性と分類					
満点	使用回数	知識	判断	合計	知識	判断	合計	知識	判断	合計	知識	判断	合計		
	知法	100	75	175	100	55	155	100	50	150	100	50	150		
	思判表	0	25	25	0	45	45	0	50	50	0	50	50		
	合計	100	100	200	100	100	200	100	100	200	100	100	200		
	観点	知識	判断	合計	判定	知識	判断	合計	判定	知識	判断	合計	判定		
1	1	新字 愛	知法	85	60	145	A	90	50	140	A	90	40	130	A
			思判表	0	15	15	B	0	35	35	B	0	20	20	C
			合計	85	75	160		90	85	175		90	60	150	
1	2	新字 一郎	知法	85	55	140	A	85	40	125	A	80	50	130	A
			思判表	0	15	15	B	0	10	10	C	0	40	40	A
			合計	85	70	155		85	50	135		80	90	170	

総合成績表

各種校務支援ソフトと連携可能!

スズキ教育ソフト・スズキ校務シリーズ
EDUCOM・マネージャー C4th / その他

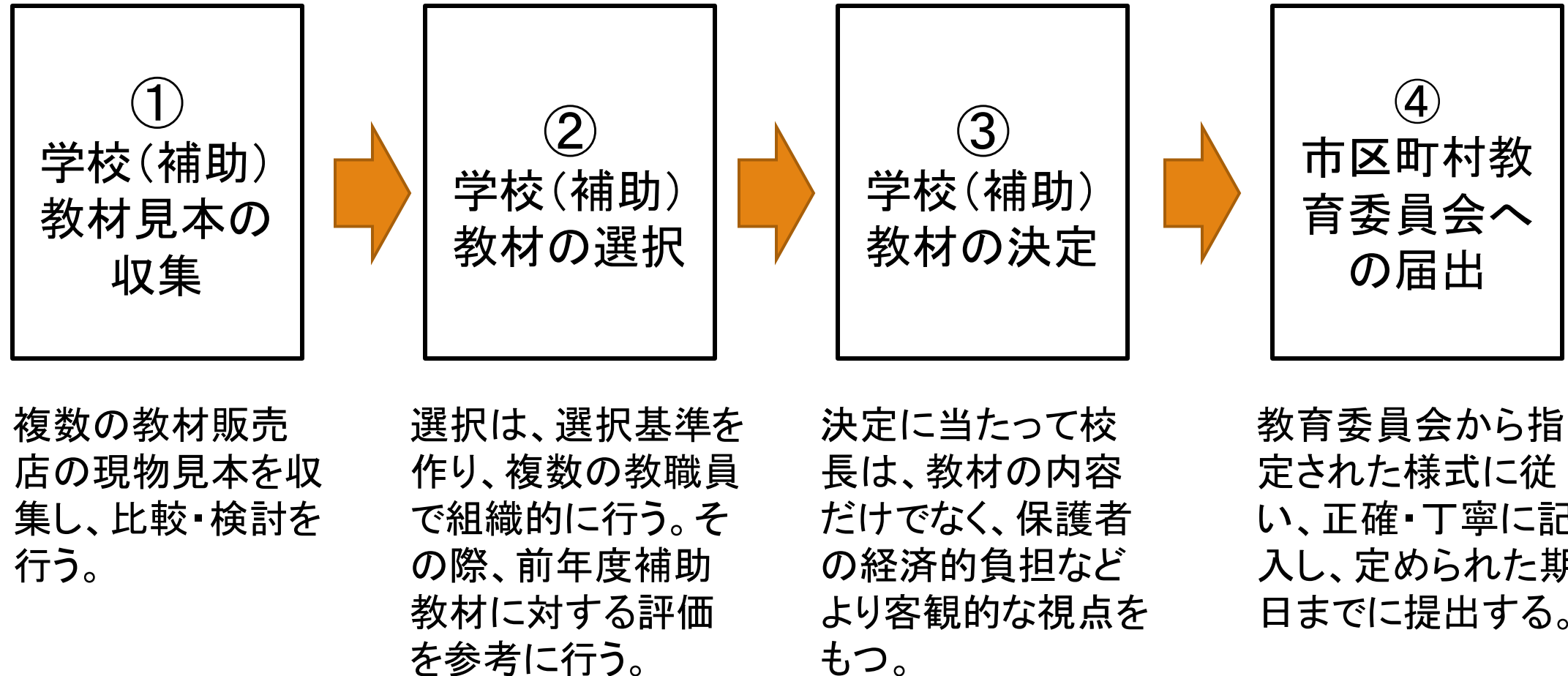
単元別個人票

個人ごとの学習状況と、ふり返しアドバイスを
自動で作成! 指導の資料に使えます。

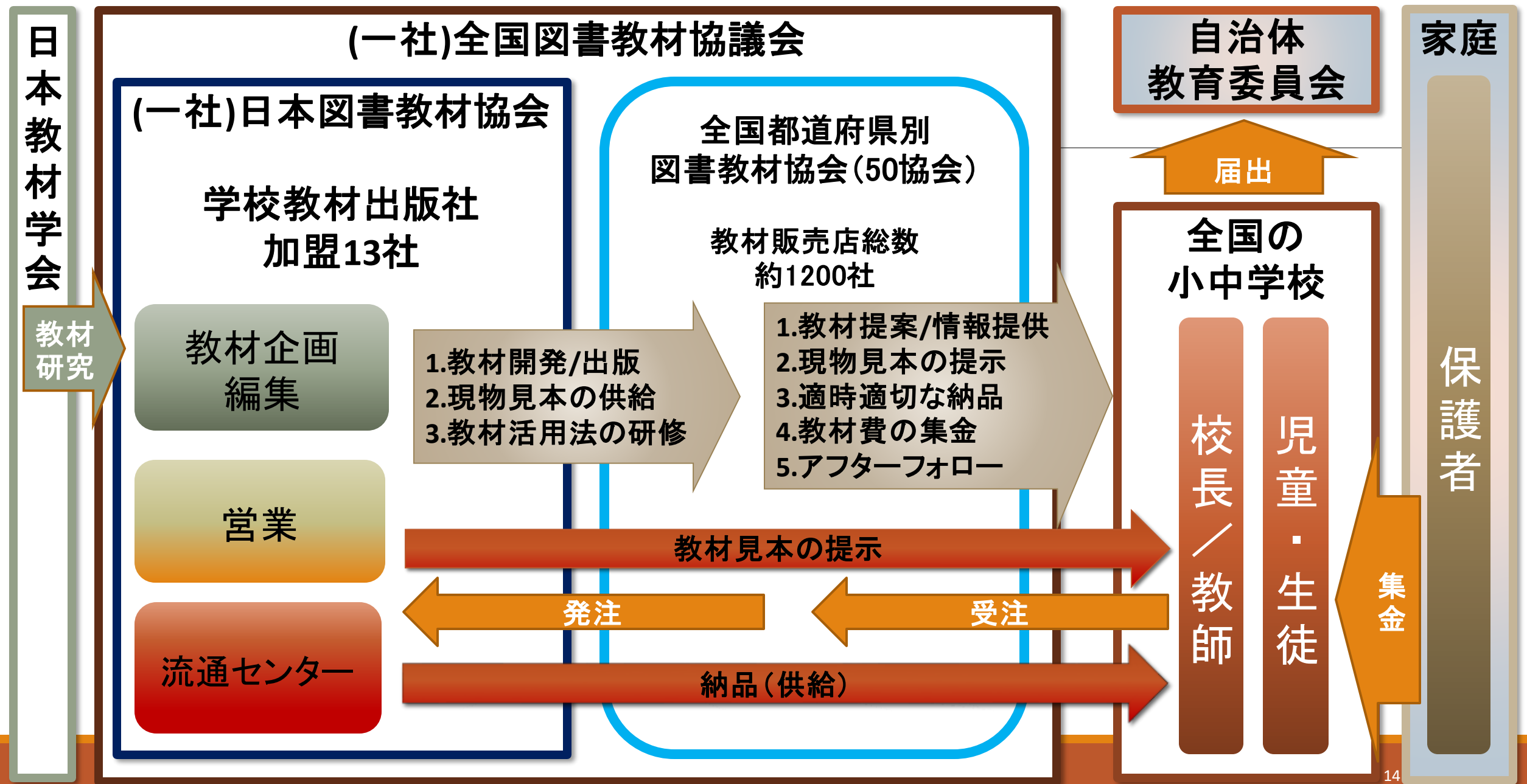
世界の家		1年 2期 1巻		新学 太郎	
学習プリントの総覧		1年 2期 1巻	2期 1巻	2期 1巻	2期 1巻
大目	小目	学習プリントの総覧	学習プリントの総覧	学習プリントの総覧	学習プリントの総覧
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10
11	11	11	11	11	11
12	12	12	12	12	12
13	13	13	13	13	13
14	14	14	14	14	14
15	15	15	15	15	15
16	16	16	16	16	16
17	17	17	17	17	17
18	18	18	18	18	18
19	19	19	19	19	19
20	20	20	20	20	20
21	21	21	21	21	21
22	22	22	22	22	22
23	23	23	23	23	23
24	24	24	24	24	24
25	25	25	25	25	25
26	26	26	26	26	26
27	27	27	27	27	27
28	28	28	28	28	28
29	29	29	29	29	29
30	30	30	30	30	30
31	31	31	31	31	31
32	32	32	32	32	32
33	33	33	33	33	33
34	34	34	34	34	34
35	35	35	35	35	35
36	36	36	36	36	36
37	37	37	37	37	37
38	38	38	38	38	38
39	39	39	39	39	39
40	40	40	40	40	40
41	41	41	41	41	41
42	42	42	42	42	42
43	43	43	43	43	43
44	44	44	44	44	44
45	45	45	45	45	45
46	46	46	46	46	46
47	47	47	47	47	47
48	48	48	48	48	48
49	49	49	49	49	49
50	50	50	50	50	50
51	51	51	51	51	51
52	52	52	52	52	52
53	53	53	53	53	53
54	54	54	54	54	54
55	55	55	55	55	55
56	56	56	56	56	56
57	57	57	57	57	57
58	58	58	58	58	58
59	59	59	59	59	59
60	60	60	60	60	60
61	61	61	61	61	61
62	62	62	62	62	62
63	63	63	63	63	63
64	64	64	64	64	64
65	65	65	65	65	65
66	66	66	66	66	66
67	67	67	67	67	67
68	68	68	68	68	68
69	69	69	69	69	69
70	70	70	70	70	70
71	71	71	71	71	71
72	72	72	72	72	72
73	73	73	73	73	73
74	74	74	74	74	74
75	75	75	75	75	75
76	76	76	76	76	76
77	77	77	77	77	77
78	78	78	78	78	78
79	79	79	79	79	79
80	80	80	80	80	80
81	81	81	81	81	81
82	82	82	82	82	82
83	83	83	83	83	83
84	84	84	84	84	84
85	85	85	85	85	85
86	86	86	86	86	86
87	87	87	87	87	87
88	88	88	88	88	88
89	89	89	89	89	89
90	90	90	90	90	90
91	91	91	91	91	91
92	92	92	92	92	92
93	93	93	93	93	93
94	94	94	94	94	94
95	95	95	95	95	95
96	96	96	96	96	96
97	97	97	97	97	97
98	98	98	98	98	98
99	99	99	99	99	99
100	100	100	100	100	100

新学社
評価教材「Wプリント」採点結果集計システムより

～学校用(補助)教材に関する事務手続き 教材の選択から決定まで～



学校用教材の選択、供給、販売



教育データ利活用において学校用教材として大切なこと

子どもたちの学びと先生の指導の環境充実のために

今後、教育データ利活用は、これからの学校教育において多大な恩恵と可能性をもたらしてくれると考えられますが、その推進の過程において、先生の指導・子どもたちの学習環境、学校用教材の開発・選択・供給に支障が出ないようにする必要があります。そこで、「**子どもたちの豊かな学びと先生の適切な指導のために**」という本質的な観点から、教材の立場として提案します。

1. デジタル学習環境における、良質で多様な教材が供給できる環境づくり

良質で多様な教材等が疎結合な状態で利用・供給できる環境づくりが重要です。そのためにも、インフラとも言えるデジタル学習基盤(学習eポータル等)は公共性を担保することが重要で、その基盤の上で、教材会社は、より質の高い教材を開発・供給するということで競争していくことが望ましいと考えます。

教育データ利活用において学校用教材として大切なこと

子どもたちの学びと先生の指導の環境充実のために

2. 学校による主体的な教材選択

学校用教材は、子どもたちの豊かな学びや先生の適切な指導のためにも、また法令に照らしても、紙、デジタル問わず、学校が主体的に判断して選択することが重要です。このことは、良質で多様な教材の選択・供給にもつながります。

3. デジタル学習環境におけるアナログの位置づけと、アナログデータを活用した教育データ利活用

先生による指導、子どもたちの学習にとって、発達段階や個別最適な学びの視点からも、紙の教材や、教具等を活用することはとても重要であり、デジタルとともにこれからの必要な教材として活用されると考えられます。

これからのデジタル学習基盤の姿を示していく中に、デジタルだけでなくアナログ教材も位置づけることが、学校の実態に則したものとなると考えます。

また、アナログ教材から派生したデータを活用することも教育データ利活用にとって必要だと考えます。

参考資料

教材とは、授業を中心とした教育活動を展開するときに、一定の目的や目標を達成するために提示・活用する素材のこと。

- ・教科書（教科用図書、主たる教材）
- ・教科書以外の図書その他の教材（補助教材…図書教材、デジタル教材）
- ・教材教具（児童生徒用のもの…習字セット、裁縫セット、算数セットなど）
- ・学校で整備する教材（理科の実験道具、跳び箱）、教材整備計画のもとに整備される教材
- ・その他（教師が選択・編集して提示・活用するもの等）

私たち（日図協・全図協）の
取り扱う学校用教材は、主
にここにあたります！

【修得教材】

- 学習の導入や学習の過程で、子どもに興味・関心を起こさせたり、学習内容をより深化させるための教材。例えば、身近な話題や自分で考えるヒントを配し、学習内容が自分にとって意味あるものだと感じられるようにしたり、自ら学ぶ姿勢を培います。
- ワーク、作業帳、ノート、資料集など

【習熟教材】

- 繰り返し学習したり、同内容・同レベルの問題を数多くこなすことで学習内容の定着を図る教材。確かな学力の定着には欠かせません。
- 漢字・計算ドリル、ペンマンシップ、おけいこ帳、書き方、学習帳、プリント、スキルブックなど

【評価教材】

- 学習内容の定着状況を確認し、学習のつまずきを発見して診断する教材。観点別や領域別に評価することで問題の解決を適切に行うことができ、先生の指導法の研究にも役立ちます。
- テスト、形成プリント、標準化された学力検査や知能検査、性格検査 など

1. 教科書とつながっていること

学習指導要領

- 学習指導要領とのつながり
- 素材・新出順にまでこだわった
児童生徒目線・先生目線の編集
→教えやすい、学びやすい

2. 教科書を補完すること

教科書

【習熟】
ドリル

【評価】
テスト

【分析】

【修得】
ノート・資料集

- 教科書とは別に指導できる
- 教科書の内容をさらに深める
- 教科書にはない機能を補う

3. 学校主体の指導法や 評価法が実現できること

- 教科によって異なる教科書でも、
指導法や評価法を統一できる
- 若い先生でもすぐに使えるなど
指導の質を担保できる

第5回デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議、森達也委員発表資料より

教科書以外の教材については、**学校教育法第34条第4項**で「**有益適切なものは、これを使用することができる。**」としています。教科書以外の教材の取り扱いについては、「**地方教育行政の組織及び運営に関する法律**」**第33条**で、各教育委員会の規則で具体的に定めるよう求めています。この法律を根拠として、各教育委員会では各種規則を定めたり、通知、通達を出したりしています。

教科書は、法律上「児童又は生徒用図書」ですが、教える側＝教員が授業などで提示・活用する学校教材も重要な補助教材です。補助教材も**教育の目的・目標、学習指導要領に照らして作成、活用しなければならない**ということになります。

引用：「授業と教材 教材の正しい理解と活用のために」日図協

【参考】学校用教材の概要

～主な種類と役割～

主要な学校用教材一覧（小学校）							主要な学校用教材一覧（中学校）							
教 科 等		低学年		中学年		高学年		教 科 等		教材種別				
国語	語	単元テスト	漢字の学習	単元テスト	漢字の学習	単元テスト	国語ワーク	国語	語	ワークブック	単元プリント	資料集（便覧）	漢字字典	
		くりかえし漢字ドリル	音読教材	くりかえし漢字ドリル	音読教材	くりかえし漢字ドリル	漢字の学習			国語の文法	聞き取りテスト	単元・領域別ドリル	朝学習用ドリル	
		書き込み式漢字ドリル	新1年生用教材（ひらがな、カタカナ）	書き込み式漢字ドリル	ローマ字の練習	書き込み式漢字ドリル	音読教材			問題集	漢字練習帳	休み教材（夏・冬）	しあげ教材（学年別）	
		形成プリント	国語辞典	形成プリント	国語辞典	形成プリント	国語辞典			総まとめ教材	高校入試問題集	資料集（地理、歴史、公民）	白地図	
		月刊プリント	漢字字典	月刊プリント	漢字字典	月刊プリント	漢字字典			ワークブック（地理、歴史、公民）	単元プリント（地理、歴史、公民）	問題集	休み教材（夏・冬）（地理、歴史、公民）	
社会	会	国語ドリル	活用型教材	国語ドリル	活用型教材	国語ドリル	活用型教材	社会	会	単元・領域別ドリル（地理、歴史、公民）	朝学習用ドリル（地理、歴史、公民）	問題集	しあげ教材（夏・冬）（地理、歴史、公民）	
		国語ワーク		国語ワーク		国語ワーク				総まとめ教材	高校入試問題集	用語辞典（地理、歴史、公民）	しあげ教材（学年別）（地理、歴史、公民）	
算数	数	単元テスト		単元テスト	白地図	単元テスト	社会科資料集	算数	学	ワークブック	単元プリント	資料集	ノート	
		くりかえし計算ドリル		くりかえし計算ドリル	社会科作業帳	くりかえし計算ドリル	社会科作業帳			問題集	単元プリント	単元・領域別ドリル	朝学習用ドリル	
		数書き込み式計算ドリル	算数ドリル	数書き込み式計算ドリル	地図学習	数書き込み式計算ドリル	算数ドリル			総まとめ教材	計算練習帳	休み教材（夏・冬）	しあげ教材（学年別）	
		形成プリント	算数ワーク	形成プリント	社会科副読本	形成プリント	算数ワーク							
		月刊プリント	活用型教材	月刊プリント	社会科副読本	活用型教材	活用型教材							
理科	科							理科	科	ワークブック	単元プリント	資料集	ノート	
		生活科ワーク	算数ドリル	生活科ワーク	算数ドリル	生活科ワーク	算数ドリル			単元・領域別ドリル	朝学習用ドリル	問題集	休み教材（夏・冬）	
英語	語	生活科図鑑		単元テスト	理科ノート	単元テスト	理科ノート	英語	語	ワークブック	単元プリント	資料集	ノート	
										単元・領域別ドリル	朝学習用ドリル	問題集	ペンマンシップ	
音楽	楽			ペンマンシップ	英語ノート	単元テスト	英語ノート	音楽	楽	ライティング	フォニックス	リスニング	リスニングテスト	
						休み教材（夏・冬）	しあげ教材（学年別）			総まとめ教材	高校入試問題集			
図画工作	作	音楽ワーク	歌集	音楽ワーク	歌集	音楽ワーク	歌集	美術	術	ワークブック	単元プリント	資料集	ノート	
		楽けんぱん												
家庭科	庭	ハーモニカ教材	ハーモニカ教材	リコーダー教材				家庭科	保 健 体	術資料集	単元プリント	レタリング		
体育	育	体育副読本		体育副読本	保健テスト	体育副読本	保健テスト	書道	道	庭ノート	単元プリント	資料集		
										育ノート	単元プリント	副読本		
書道	道	写書写ノート		写書写ノート	毛筆	写書写ノート	毛筆	検査	査 教	写硬筆練習帳				
		徳道徳ノート		徳道徳ノート		徳道徳ノート				徳ノート	副読本			
検査教材	材	標準化された学力検査や知能検査、性格検査 など		標準化された学力検査や知能検査、性格検査 など		標準化された学力検査や知能検査、性格検査 など		その他	の	材標準化された学力検査や知能検査、性格検査 など	総合学習用教材	キャリア教育用教材	高校入試問題集	
										他読書教材	総合学習用教材	キャリア教育用教材		
季刊教材	材	休み教材（夏・冬）	しあげ教材	休み教材（夏・冬）	しあげ教材	休み教材（夏・冬）	しあげ教材	その他	の					
		絵日記		絵日記		絵日記								
その他	他	総合学習用教材	文庫	総合学習用教材	文庫	総合学習用教材	文庫							
		安全副読本	特別活動用教材	安全副読本	特別活動用教材	安全副読本	特別活動用教材							
引用：「授業と教材 教材の正しい理解と活用のために」日図協														

～私たちのデジタル教材の開発の観点～

日図協加盟出版社では、学習指導要領や教科書の研究にはじまり、学力・学習・評価等さまざまな観点からの研究を重ねて、**有益適切かつ良質な学校用教材を開発・発行**しています。また、**日ごろから先生方の声を聞いて**教材の改善に努めています。長年の実績とノウハウをもとにつくられる加盟出版社の豊富で良質なコンテンツは、ICT活用が進む学校現場においても学力保障の上で必要不可欠なものです。今後も、**紙とデジタル双方の特長を活かして、個別最適な学びや協働的な学びなど、先生方の指導と子どもたちの学習に適した学校用デジタル教材を開発して**いきます。（日図協「ICT活用に対応した学校用デジタル教材ビジョン」より）

学校現場からのニーズや導入のしやすさ、そして紙とデジタルを効果的に組み合わせた教材という観点から、各加盟出版社が開発を進めている**図書教材と連携したデジタル教材**が浸透してきている。これらは、地に足の着いた学校現場での教育のICT化（経済面も含め）に寄与するものと思われる。

学校における補助教材の適正な取扱いについて

文部科学省初等中等教育局長通知文（平成27年3月4日付）

1. 補助教材の使用について

(1) (略)教科用図書以外の図書その他の教材（補助教材）で、**有益適切なものは、これを使用することができること。**

なお、補助教材には、一般に、市販、自作等を問わず、例えば、副読本、解説書、資料集、学習帳、問題集等のほか、プリント類、視聴覚教材、掛図、新聞等も含まれること。

(2) **各学校においては、指導の効果を高めるため、地域や学校及び児童生徒の実態等に応じ、校長の責任の下、教育的見地からみて有益適切な補助教材を有効に活用することが重要であること。**

デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議中間まとめ(令和3年3月)

デジタル教材等との連携の在り方

学習指導要領の内容で適切に構成されたデジタル教科書と、教科書の内容をより深めたり広げたりするためのデジタル教材を連携させて活用することは、児童生徒の学びの充実に資すると考えられる。なお、**デジタル教材は、学校教育法第34条第4項に規定する教材(補助教材)であるため、他の補助教材と同様に、「学校における補助教材の適切な取扱いについて」(略)も踏まえた適正な取扱いが求められ、多種多様な教材の中から各学校において児童生徒の実態等に応じ使用することが適当である。**

良質な教材づくり

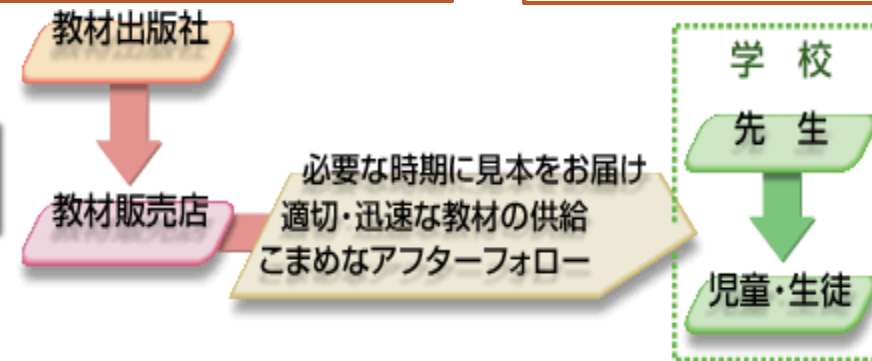
図書教材の質の向上を実現するため、昭和41年から「学校教材調査会」を設置し、会員出版社の教材を客観的、多角的に調査し、改善指導を行っています。また、平成元年には「日本教材学会」を設立し、各種シンポジウム・研究会・研究発表大会の開催や機関紙の発行を通して、教材の改善充実に努めています。

情報提供や教材活用のご提案

日常的に先生・学校とダイレクトに繋がっていることから、学校が必要とする情報を適確に提供し、学校用教材の活用法や授業形成に関する提案などを行っています。また、文科省土曜学習応援団での活動やPTA団体(日本PTA等)と連携して、子どもたちをサポートする事業など校外活動も積極的に行っています。

公平採択の環境づくり

校務多忙な先生方が、ご自身の指導法や子どもに適した教材を選択し、ご採用いただけるように検討用見本(実物見本)をお届けし、その教材の内容をよく吟味していただくことができるように環境を作っています。



迅速・正確・適切な供給

教材採択後迅速かつ正確に、全国津々浦々の小・中学校に、教材販売店を通じて、教科毎の教科書の種類に合わせて、子どもや先生の数、授業形態などに応じて供給されています。

現場のアフターフォロー

子どもによる紛失や破損、転入生対応など、日々の大事な授業に支障が起きないように、こまめなアフターフォローが欠かせません。

また、大きな災害等で学校教材が滅失した際には、業界をあげて支援させていただきます。